

山梨県インド友好交流協会 インドセミナー

～インド進出事例～

株式会社 電溶工業

- ・ 会社概要
- ・ 弊社製品、活躍フィールド
- ・ インド現地法人ご紹介
- ・ インド国内での弊社を取り巻くビジネス環境
- ・ Make in India への貢献と実際の運営の難しさ

会社概要

CHALLENGING THE NEXT



日本	：本社・工場 業務内容、生産品目	山梨県中巨摩郡昭和町築地新居1648-5 電気抵抗溶接機製造販売
	設立	1967年12月
	資本金	40,000,000円
	国内拠点	北関東営業所 名古屋営業所 長崎テクニカルセンター
海外グループ会社		
中国	電溶機電（昆山）有限公司	江蘇省昆山市
アメリカ	DENYO North America Inc	オハイオ州プレーンシティ
インド	DENYO India Pvt Ltd DENYO Manufacturing India Pvt Ltd	ハリヤナ州グルガオン マハラシュトラ州プネ
タイ	DENYO Asia Co.,Ltd	サムットプラカン県



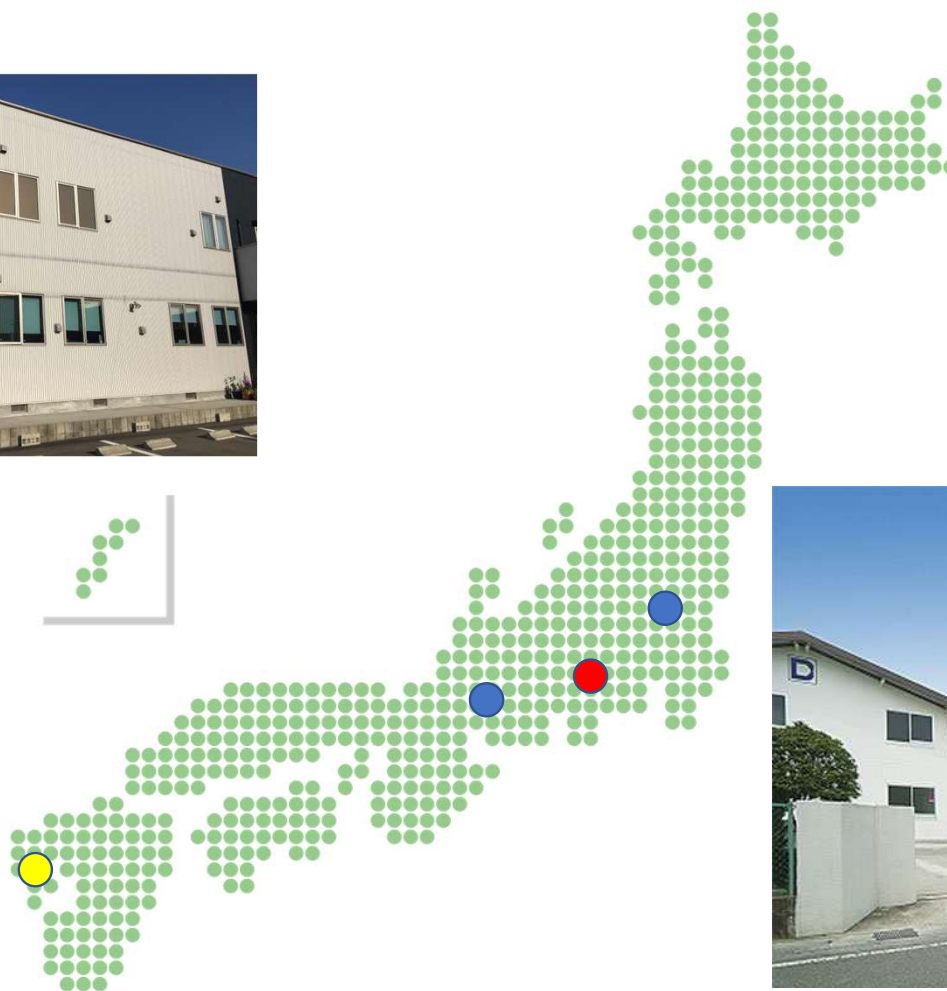
名古屋営業所



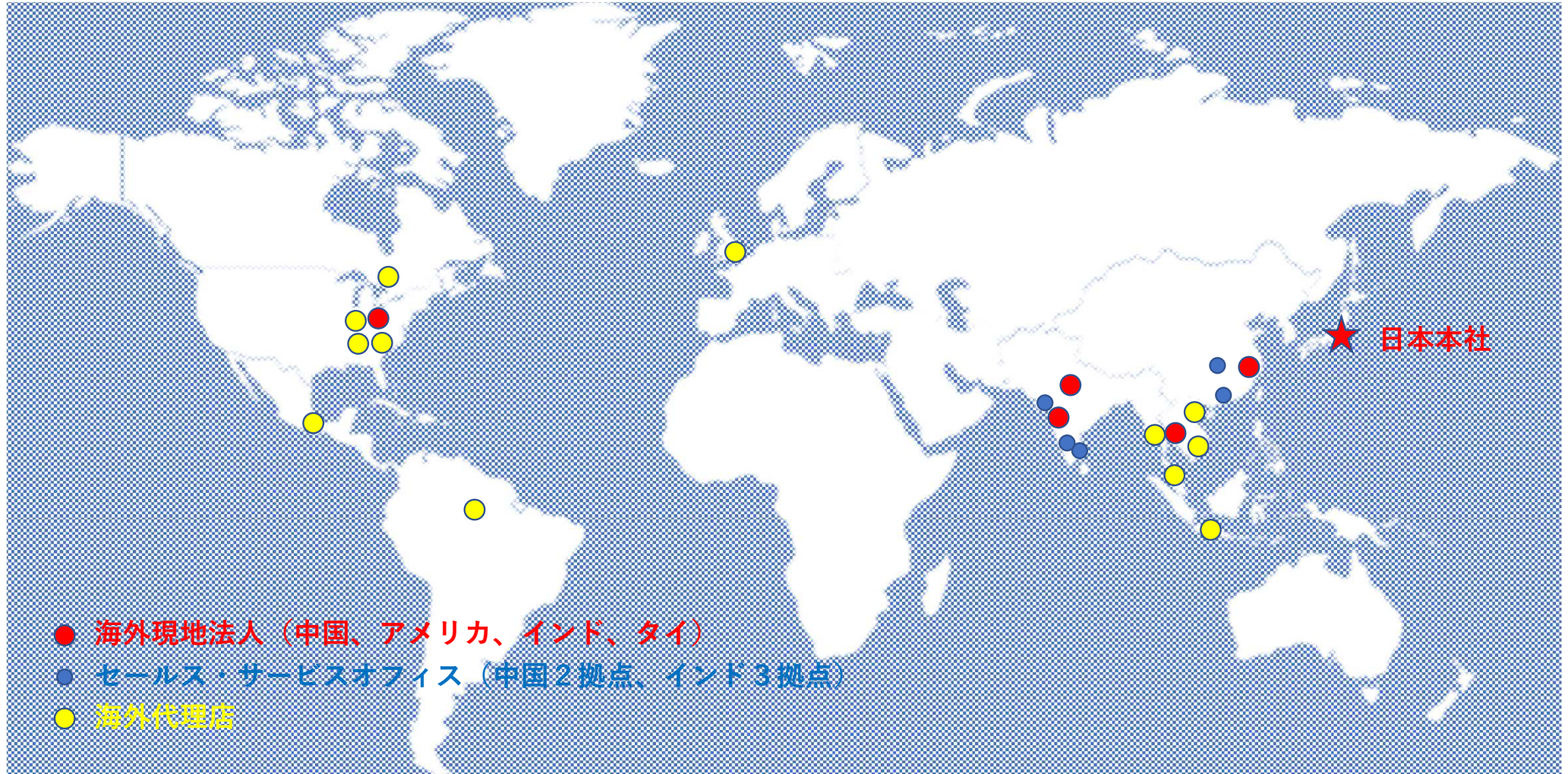
北関東営業所（宇都宮）



長崎テクニカルセンター（2020年10月開設）



山梨本社工場



弊社海外拠点ご紹介（4 か国）

CHALLENGING THE NEXT



電溶機電(昆山)有限公司



DENYO Manufacturing India Pvt Ltd.



DENYO Asia Co.,Ltd



DENYO North America Inc.



DENYO India Pvt Ltd.

- ・ 会社概要
- ・ 弊社製品、活躍フィールド
- ・ インド現地法人ご紹介
- ・ インド国内での弊社を取り巻くビジネス環境
- ・ Make in India への貢献と実際の運営の難しさ



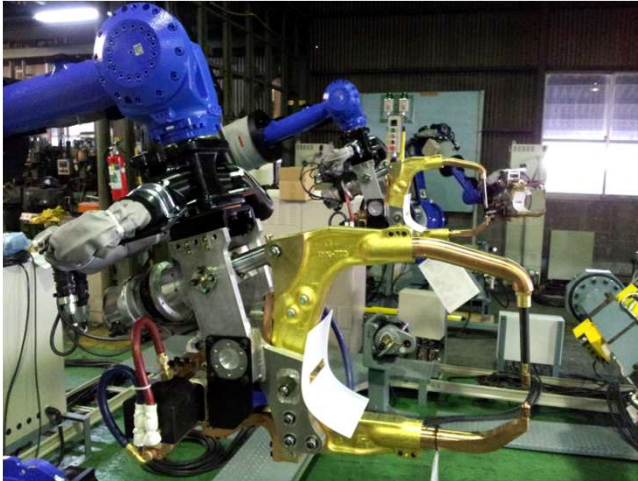


スポット溶接箇所
3,000～5,000か所／車両 1 台当たり



DENYO's products – Robotics gun

CHALLENGING THE **NEXT**



DENYOは様々なモデルで
Globalに展開



- ・ 会社概要
- ・ 弊社製品、活躍フィールド
- ・ インド現地法人ご紹介
- ・ インド国内での弊社を取り巻くビジネス環境
- ・ Make in India への貢献と実際の運営の難しさ



DENYO India Pvt Ltd. (販売、サービス会社)
ハリヤナ州グルグラム
2007年3月設立

インド国内営業所 (3 拠点)
グジャラート州 ハンサルプール
カルナータカ州 ベンガルール
タミルナドゥ州 チェンナイ



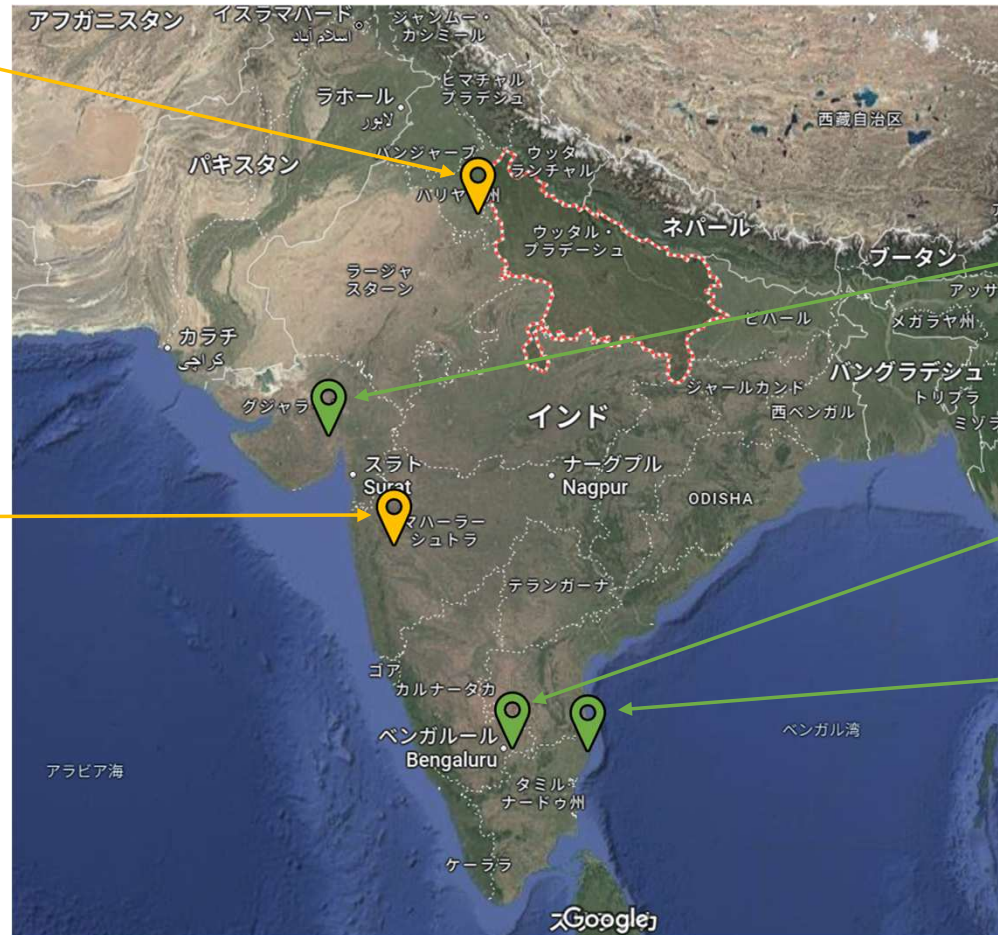
DENYO Manufacturing India Pvt Ltd. (製造会社)
マハラシュトラ州プネ
2015年12月設立

インド現地法人ロケーション

DENYO India Pvt Ltd.



DENYO Manufacturing India Pvt Ltd.



グジャラート営業所

ベンガルール営業所

チェンナイ営業所

-  本社、工場
-  営業所

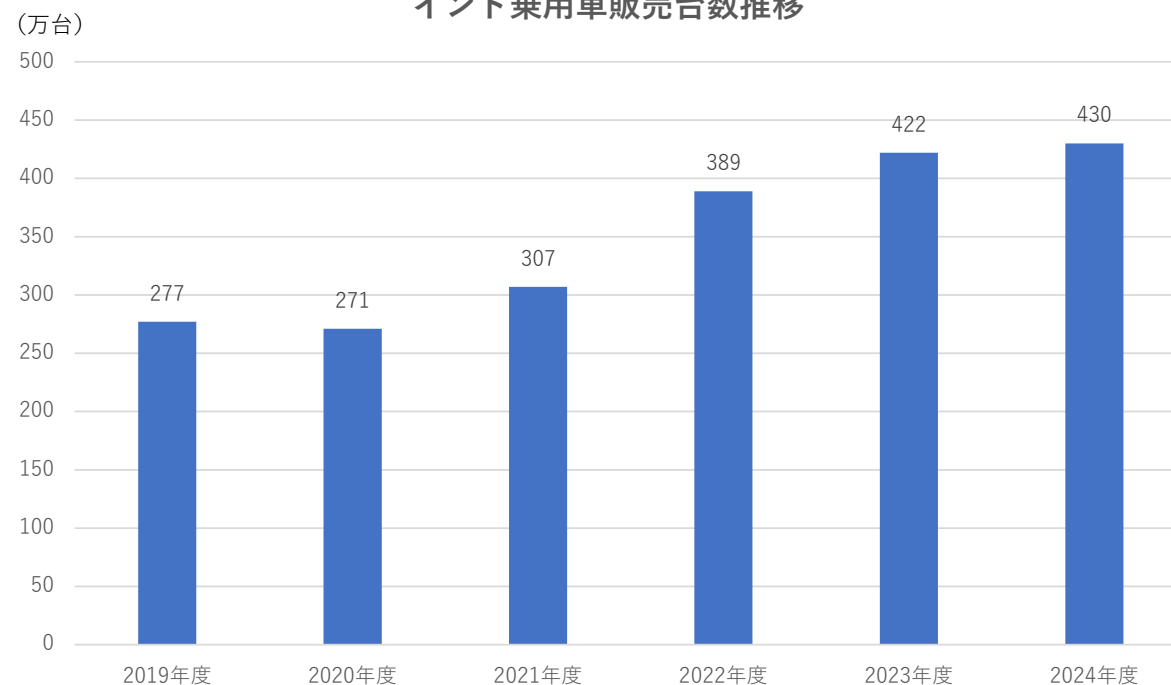
- ・ 会社概要
- ・ 弊社製品、活躍フィールド
- ・ インド現地法人ご紹介
- ・ インド国内での弊社を取り巻くビジネス環境
- ・ Make in India への貢献と実際の運営の難しさ

* 2020年度は新型コロナ流行によるロックダウン等により落ち込みがありました。2021年度からは順調に需要が回復。

* 2024年度はインド国内販売約430万台の過去最高を記録。

* 2030年には四輪車市場全体で600万台規模への拡大が期待できるとし、マルチスズキ社はシェア50%となる300万台の国内販売を目標としている。

インド乗用車販売台数推移



出所：インド自動車工業会

インド乗用車販売状況

CHALLENGING THE NEXT



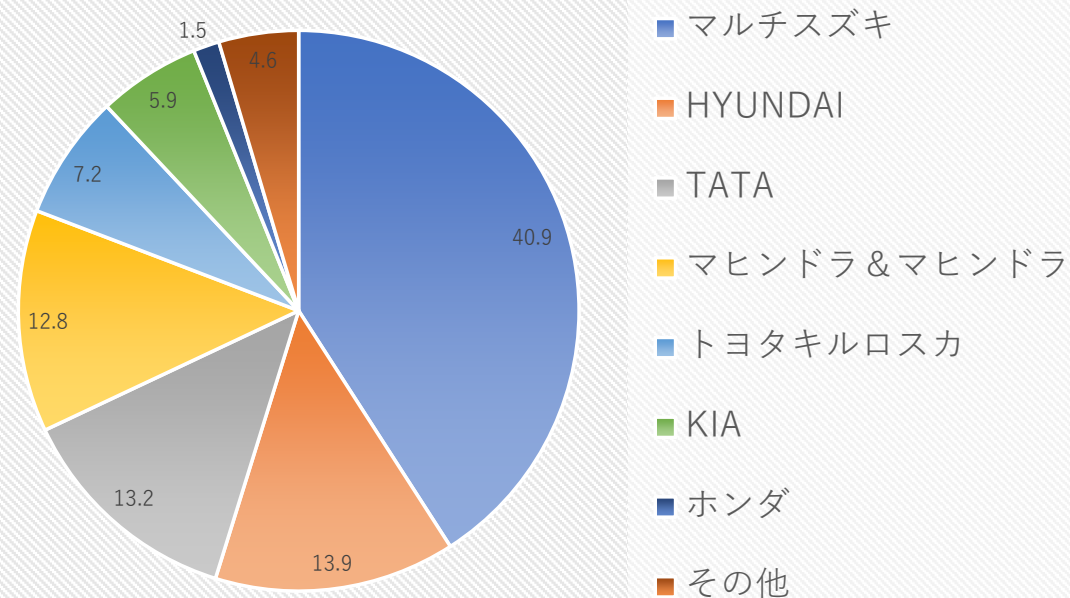
マルチスズキ社方針

- * インドをBEVのグローバル生産／輸出拠点
- * 2030年までに400万台生産／年に向けた体制構築、国内需要への対応（国内300万台、輸出100万台／年）
- * グローバルへの輸出拡大（Make in Indiaへの貢献）



出所：インド自動車工業会

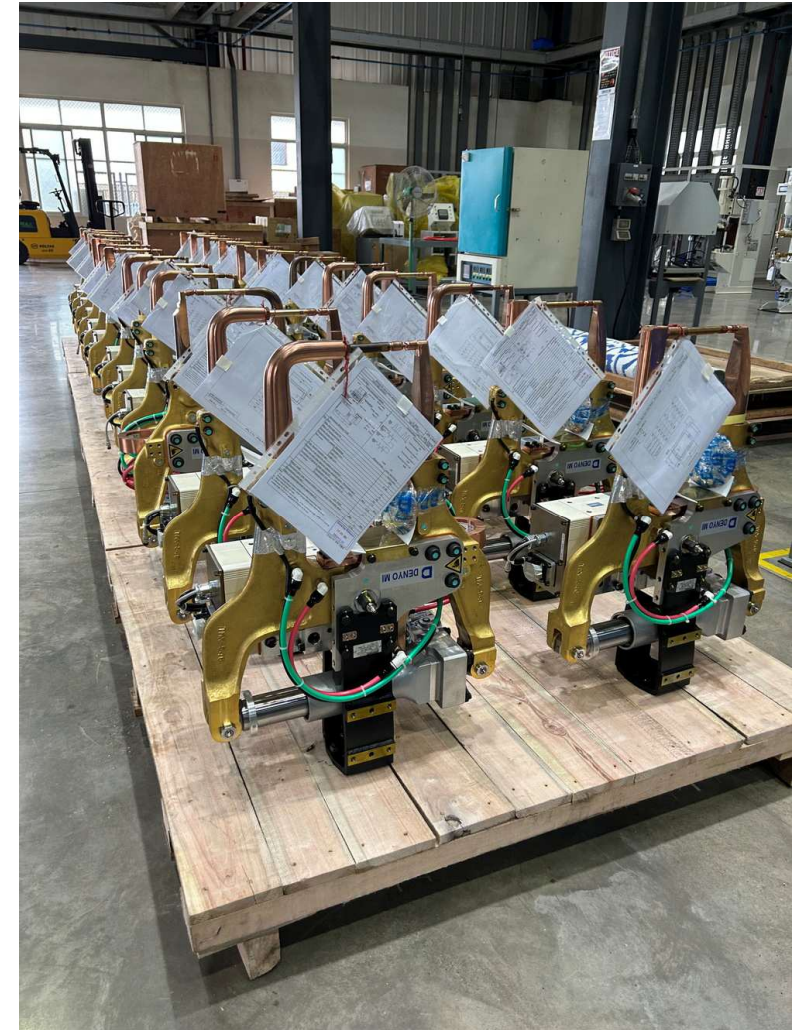
2024年度乗用車インド国内販売比率



- ・ 会社概要
- ・ 弊社製品、活躍フィールド
- ・ インド現地法人ご紹介
- ・ インド国内での弊社を取り巻くビジネス環境
- ・ Make in India への貢献と注意点、実際の運営の難しさ

Make in India 1

CHALLENGING THE **NEXT**



Servo Guns First Dispatch _ MAKE IN INDIA

Make in India 2

CHALLENGING THE **NEXT**



Arc welding jigs _ MAKE IN INDIA



Make In India を積極的に進めたいが・・・

- * インド独自の標準規格制度、Bureau of Indian Standards (BIS)が製品認証制度を運用されている。
- * BIS規格には任意認証、強制認証があり、強制認証製品に該当する場合BISによる認証を受ける必要がある。この認証を受けない限り自社製品のインドへの輸入、インド国内での販売ができない。
- * 強制認証製品の範囲、品目が急速に拡大増加中のため注意を要する。
- * もし強制認証製品に該当している製品、コンポーネントがインド国外製造の場合、実際にBIS職員が申請書に基づき製造拠点を訪問し製造工程、品質管理、マニュアル等を確認～審査を実施、合格後認証発行されるが認証取得まで長時間必要となっている。
- * 強制認証製品の確認方法としてはBISウェブサイト上で確認その他の方法があります。

人口

* インドの人口は2023年に中国を抜き世界最大の14億人超え。

* 2061年頃に約17億人でピークを迎えるが、2100年頃までインドが圧倒的に人口世界一推移すると予測。（国連の人口推計による）

名目GDP（国内総生産）

* 名目GDPが2025年に日本を抜き世界第4位になる見通し。

* 2027年にはドイツを抜き世界第3位の経済大国になると予想されている。

インドとその先

* 歴史的にも繋がりが深いアフリカをインド政府としても重要視している。

* インドをアフリカへの輸出拠点と捉える様な日系企業の動きもある。

ご清聴ありがとうございました。

